

アプリケーションカタログ 工場排水の酸消費量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 0102

1. 概要

工場排水の酸消費量の測定は、「JIS K 0102-2008工場排水試験方法」15. 酸消費量の試験法に基づいて、0.1mol/L 塩酸溶液でpH8.3までと pH4.8までの酸塩基滴定を行います。滴定した結果は、水に溶けているアルカリを所定のpHまで中和するのに要する水素イオンの量（酸の量）をmmol/Lで表すか、又は酸の量に相当する炭酸カルシウム量に換算したmg/Lで表わします。pH8.3酸消費量及び、pH4.8酸消費量とも電位差滴定法により、それぞれのpHまで0.1mol/L塩酸溶液で滴定して求めます。

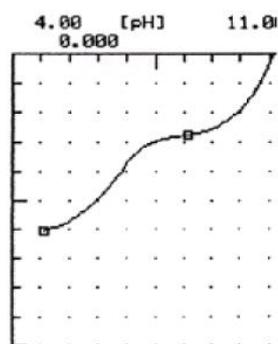
2. 装置構成

本体	: 電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	: 複合ガラス電極，温度補償電極

3. 試薬

滴定液 : 0.1mol/L 塩酸溶液（f=1.00）

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

Sample (mL)	EP-1	EP-2
	pH8.3 (mL)	pH4.8 (mL)
1	2.2197	4.8405
2	2.1922	4.8384
3	2.1776	4.8425
平均	2.20	4.84
標準偏差	0.02	0.00
RSD (%)	0.97	0.04

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>